



学校長より ご卒業おめでとうございます！

校長 大保 智



ご卒業おめでとうございます！

3年前に入学してからコロナ禍の中での高校三年間でした。思い描いていた高校生活とは違う生活を求められたのかもしれませんが、1・2年次の大運動会や工業祭は保護者の入場を制限する中での実施となりました。また、部活動においては、高校総体など各種大会の中止や延期、感染拡大による出場辞退なども経験しました。今年度、学校目標に「明るく元気な学校」を掲げ、「笑顔溢れる鹿工」を目指し、学校行事をできるだけ止めないよう学校が一丸となったこともあり、ようやくPTAや同窓会の協力を得ながら各種行事に取り組むことができました。常に3年生の皆さんが模範となり、頑張ってくれたお陰で、どのような状況下でも最善を尽くして行動することの大切さを良い伝統として引き継いでくれました。

これからの国際社会においては、2030年の国際目標である「SDGs」や国内における「2050年温室効果ガス排出量ネットゼロ」を目標とする取組みなど、地球全体の課題解決に向けた行動が求められます。皆さんの今後の活躍を大いに期待しています。

4月からは鹿工卒業生三万三千名余の先輩方が社会で待っています。校訓を忘れずに自分の未来を築いてください。皆さんのご健勝とご多幸を願っております。

全国大会に向けて

■ ソフトボール部

電子機械系2年 松元 一心（伊敷中）

私たちは10月に開催された県新人戦（全国選抜予選）で優勝し、3月に長崎県大村市で開催される全国選抜大会に5年連続10回目の出場となりました。昨年12月の秋季九州大会では2回戦の大村工業との試合で敗戦し悔しい結果でした。その試合の中で見つかったチームや個人としての課題を冬季練習で修正し、レベルアップしてきました。今後の強化試合や練習でさらにレベルアップし九州大会での悔しさを試合にぶつけたいと思います。

昨年、一昨年と準優勝で取ることができなかった優勝旗を取れるよう部員1人1人が役割りを果たしチーム一丸となって頑張りたいと思います。鹿児島からの応援宜しくお願いします。



■ アーチェリー部

電子機械系2年 福森 雄大（吉野東中）

私は3月26日(日)～28日(火)に静岡県掛川市で行われる全国高等学校アーチェリー選抜大会に出場します。このように全国大会に出場できるのは、先生方のご指導や保護者の皆様のサポートがあったからです。これまで支えてくださった方々の声援やご期待に応えるために、一射一射集中して全力を尽くします。

まずは予選を突破して、決勝トーナメントを勝ち進み、良い知らせを届けられるように精一杯頑張っていきたいと思っています。



■ ボクシング部

建設技術系2年 尾前 志門（和田中）

私たちは10月に開催された県新人戦で優勝し、3月に阿久根市で開催される全国選抜大会に本校から4名出場することとなりました。

今回は地元開催であり、また、10月の国体会場と同じということで、自分たちにとっては恵まれた環境で試合ができると思います。この冬の期間、技術・フィジカルとも向上させ、1つでも多く勝利できるよう頑張りたいと思います。

今回出場する4名全員が全国大会初出場であり、この選抜大会は各ブロックを勝ち抜いたトップレベルの選手が集う試合です。全力で頑張りますので、応援宜しくお願いします。

進路報告会

M

電子機械系

電子機械系 3年1組 川口 歩輝 (串木野中)

この度、トヨタ自動車株式会社専門部に内定をいただきました。日本の基幹産業である自動車産業は大きな変革期を迎えており、その中で私は次世代の車の開発に携わりたい思いを志望しました。SPIは同じ問題を何度も解き、面接は積極的に練習し、神頼みもして試験に臨みました。将来的に電気・水素自動車への知見を通して、トヨタ自動車の展開するプロジェクトに関わっていきたくと考えています。ウーブンシティという実験都市の開発や水素発電インフラの整備等、未来の社会づくりに技術者として貢献していきたいです。周囲の方々の支えがあって内定をいただくことができました。在校生の皆さん、自分を支えてくれる周りの人々の為にも各々の進路実現に向けて頑張ってください。



E

電気技術系

電気技術系 3年1組 大内田 英琉 (伊敷中)

この度、中部電力パワーグリッド株式会社から内定をいただきました。私は、高校で学んだ電気の知識や技術を活かして人々の生活に役立ちたいと思い、志望しました。SPI対策として、問題集を購入し、速く、確実に解けるように努力しました。面接練習では、過去の報告書などを参考にしてどのような質問にも対応できるように先生方と練習しました。在校生のみなさんも進路実現に向けて万全の準備をして、周囲への感謝を忘れず、一日一日を大切に頑張ってください。



S

情報技術系

情報技術系 3年 小島 海碧 (吉野東中)

この度、株式会社ブリヂストンに内定をいただきました。ブリヂストンには全国トップレベルの吹奏楽団があり、8年間トロンボーンを続けてきた私は、社会人になってからも吹奏楽に関わりたいという思いで、ブリヂストンを志望しました。

筆記試験と面接に加えて実技試験もあったので、毎朝の楽器練習や自習時間のSPI対策等、その時々のできることをコツコツと頑張りました。今の自分があるのは、ご指導していただいた先生方や部活動の仲間、友人等の周囲の人のおかげであることを忘れず、新しいステージでも努力を重ねていきます。



K

工業化学系

工業化学系 3年 田中 奏多 (喜入中)

工業化学系では、企業や学校の特色、受験内容、後輩へのアドバイス等をまとめた資料とプレゼンテーションを使い進路実現の秘訣を後輩たちに伝えました。2年生にとってはこれから進路について真剣に考える良いきっかけになったと思います。また、これから工業化学系で学んでいく1年生にとっても良い機会になったと思います。最後には3年生による面接の実演を行い、手本となる面接の様子を披露できたことから、とても良い効果的な報告会となりました。



A

建築系

建築系 3年 松元 亜純 (伊敷台中)

建築系は、県外就職11名、県内就職13名、県内進学6名が発表を行いました。また事前に保護者の方や1、2年生が自宅ですべて観られる動画配信での進路報告も準備しました。報告会では、なぜその職種にしたか、なぜ進学を選んだかなど、詳しい進路決定までの過程を伝えることができました。

これまでにない多種多様な進路先を知る事ができた1、2年生は、興味を持って聞く様子が見られました。後輩の皆さんは、将来について不安に感じることが増えると思います。この報告会を機に、これまでの先輩方の残した足跡を参考にして、無限大の可能性を創る建築系の一員として夢の実現に向けて精進してください。応援しています。

志望決定した私たちは、ご指導くださった先生方に感謝の気持ちと鹿工生としての誇りを持って前進していきます。



In

インテリア系

インテリア系 3年 福元 琉生 (帖佐中)

インテリア系の進路報告会では、就職3名、進学3名の3年生が自身の進路体験を発表しました。就職の人たちはSPI試験や入社試験、進学の人たちは小論文など自身の試験対策を説明していました。また、発表者全員が口をそろえて言っていたことは、「早めの準備」と「面接練習」でした。早い段階で進路に対するビジョンを持つておき、そのために準備を進めること、また、どのような質問にも答えるためにも数をこなすことが大切でした。後輩のみなさん進路の実現に向けて頑張ってください。



C

建設技術系

建設技術系 3年 久永 陽斗 (福平中)

この度、国土交通省九州地方整備局に内定をいただきました。私は生まれ育った九州の活性化と、自然災害の多い九州で人々が安心して暮らせるような社会基盤づくりに貢献したいと思い志望しました。試験対策は、2年生の2月から本格的に勉強を始め、夏休みは特に忙しく午前中は専門科目の補習、午後からは施工管理や数学・物理の補習をし、夜は東京アカデミーで一般教養の勉強という大変な毎日でしたが、この頑張りが自信につながり合格することができました。公務員試験は1次だけでなく2次・3次試験まであることがほとんどで諦めそうになることもありましたが、家族や友人、先生方の支えのおかげで最後までやり遂げることができました。後輩の皆さんも自分が決めた進路の実現に向けて1日1日を大切に頑張ってください。



進路指導部より

進路状況

[令和4年度]

就職	県内企業	78 (17)	23%
	県外企業	131 (11)	38%
	公務員	21 (5)	6%
	自己・縁故	0	0%
進学	大学	4	1%
	国公立	45 (3)	13%
	短大・高専	7 (4)	2%
	職業短大等	2	0.6%
	専門学校	56 (9)	16%

令和5年2月16日現在、()は女子内数



課題研究発表会

電子機械系

電子機械系 3年2組 丸鶴 俊介 (吉野中)

私たちは課題研究でゴーカートの製作に取組みました。使わなくなったゴーカートを譲っていただくことから始めました。作業を進めるにつれて大変さに気づき本気で取り組むようになりました。普段の実習でやっていることの応用でしたが、エンジンの状態が悪くて、実際に動かすところまでの過程に苦戦しました。放課後も居残りしながら無事に完成させることができました。私たちはこの課題研究を通して、物を作る大変さや協力する大切さを学びました。



情報技術系

情報技術系 3年 小山 翔央 (武岡中)

私たちはミニ四駆の自動制御を行いました。ミニ四駆に Arduino と超音波センサを搭載して、障害物の直前で自動停止するロボットを作成しました。何十回と失敗と改善を繰り返し、日々の授業、部活動の知識を活かすことができました。老若男女問わず愛されるホビーであるミニ四駆を通して、皆さんに情報技術の奥深さ・面白さを知っていただけたと思います。この経験を趣味の電子工作や就職先でも活かしていきたいです。



建築系

建築系 3年 吉留 颯汰 (甲南中)

私たち建築系の発表会では、6つの班に分かれて、模型制作や学校の案内図作成、資格取得などについての発表を行いました。それぞれの班がテーマ設定の動機、活動内容、完成品や成果について分かりやすく伝えるためにパワーポイントを使ったり、作品を実際に展示したりと様々な工夫をこなしながら発表していました。学校に遅くまで残って作品を作り上げようとしている班も多くあり、大変さや苦悩もありましたが、最終的には、どの班も素晴らしい発表をすることができたと思います。何か一つの物を仲間と共に作り上げるという挑戦は、自分自身の成長の糧になり、高校生活を締めくくりに相応しい最高の思い出になります。後輩の皆さんも自分たちの作った作品に後悔を残さないよう最後まで全力で取り組んでみてください。課題研究がより良いものになるよう期待しています。



電気技術系

電気技術系 3年2組 佐藤 煌星 (南中)

電気技術系では、3年生2クラスによる8班12テーマの課題研究発表を行いました。「ストラックアウト」「単相誘導電動機」「スピーカ・アンプ」「第一種電気工事士偽装試験」「ダーツの改造」「自動消毒器」「Arduino を使った電気工作」「縮小模型1人部屋での新生活」「1Hヒーター」「ソーラーカー」「エアホッケー」「電動スケート場ボード」3年間で学んだことを生かして活動しました。各班2年生にも体験してもらい、ものづくりの楽しさを一緒に実感する事ができたと思います。



工業化学系

工業化学系 3年 蔵園 貴大朗 (東串良中)

工業化学系では、『生分解性プラスチック』『食品の発酵』『水質検査』『爆鳴気』『設備管理』『ストレスによるミトマートの糖度変化』『資格取得』について写真や表、プレゼンテーション等を活用し、1年間の研究の成果を発表しました。失敗からのアドバイス等を交えながら伝えました。3年生からより専門的な学習内容が増えるため、その学習に備えられる充実した発表会となりました。



建設技術系

建設技術系 3年23番 鳥井口 潤世 (西陵中)

建設技術系では、「橋梁班」、「コンクリート班」、「区画線班」、「橋梁設計班」の4つのグループに分かれてそれぞれの課題について研究を行いました。どの班も課題に真剣に取り組み、実習の時間だけでなく放課後などの時間も使い、取り組んでいました。研究の内容も分かりやすくまとめ、発表し、各テーマの魅力を伝えることができました。クイズを取り入れたり、笑いを交えた発表で、2年生に興味を持ってもらうことができたと思います。私たちにとっても、2年生にとっても充実した時間を過ごすことができました。



インテリア系

インテリア系 3年 知久 琴美 (伊集院北中)

インテリア系は木工、陶芸、模型、デザインの4つの班に別れて39名全員で発表を行いました。課題研究では全員が高校美術展に出品するために取り組んできました。4月から12月上旬まで作品を作る期間がありましたが、計画的に進めることができず出品期限ギリギリまでかかってしまいました。しかし、多数入選することができました。発表では、2年生に興味を持ってもらえるように、各班の魅力を伝えることができ、とても充実した課題研究発表会になりました。



ジュニアマイスター (特別表彰85点)

電子機械系 3年1組 米倉 翼 (緑丘中)

私は、鹿児島工業高校に入学してからより多くの資格取得を目指し勉強をしてきました。

また、機械部に所属しており、その部活動の中でも先生方のサポートを受け資格を取得するために実技の練習をしていました。その結果、様々な資格を取得し、ジュニアマイスター特別表彰を受けることができました。この経験は、物事に対して積極的に活動することの大切さと、必要性を知ることができました。私は、就職してから資格取得をし、キャリアアップできるようにしていきたいです。



大学進学セミナー

電気技術系職員 郷田 良文

大学進学セミナーが2月1日(水)に本校とオンライン方式で実施されました。鹿児島大学へ進学する本校生2名の受験体験発表を行い、大学進学を希望する後輩へ貴重な情報発信をしてくれました。目標を明確にすることで進路実現を目指してほしいと思います。



全国大会報告

■バスケットボール部

建設技術系2年 鳥入 夏樹（古仁屋中）

12月23日（金）から東京で開催されたウインターカップに鹿児島県代表として2年ぶりに出場いたしました。東京体育館で試合をするのは初めてで、会場の雰囲気もとても凄くて、皆とてもワクワクした気持ちで試合に臨むことができました。一回戦、岡山県代表の関西高校に対し最後まで粘り強く戦い、81対78で勝利することができました。全国で勝利することを目標にして取り組んできたのでそれが実現できて非常に嬉しかったです。二回戦は優勝候補で新潟代表の帝京長岡との対戦でした。59-106で敗れましたが、今後につながる貴重な経験ができたと感じています。今大会を機に全国大会に出場し続け、次は二回戦突破、ベスト16を目標に頑張りたいと思います。これからも御支援よろしくお願い申し上げます。



■メカトロ部

電子機械系2年 長内 玲真（天保山中）

私は1月7日（土）、8日（日）に大阪電気通信大学で行われたジャパンマイコンカーラリー2023全国大会に九州地区代表として出場しました。初めての全国大会で張り詰めた空気感の中、緊張しながら予選に臨みました。112人中26位という結果により鹿児島県勢として初めて決勝トーナメントに出場することができました。決勝トーナメントは1回戦敗退という結果でしたが、自分で設計・製作したマシンで決勝まで行けたのでとても嬉しいです。

今回の経験を踏まえ今後も部活動で練習を重ねて、もっと実力をつけていきたいと思います。4月から最上級生となりますので、新2年生や新しく入学してくる後輩たちにも全国大会で勝負できる力をつないでいきたいと思います。



■弓道部

脇園 准多（情報技術系2年 城西中）

今回、全国高校弓道選抜大会に出場させていただきました。ベスト16という悔しい結果でしたが、今まで経験したことのない大きな舞台で良い刺激を受けました。この経験を活かし、次こそ『日本一』を取ってみたいです。

これからも支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、頑張りますので応援よろしくお願い致します。



鍋谷 優海（1年7組 松元中）

今回、全国高校選抜弓道大会に出場させていただきました。とても悔いの残る大会となってしまいましたが、とても良い経験ができたと思います。そして、大会のご協力をして下さった学校関係者の方や保護者の方、先生方、仲間たちにとっても感謝しています。

この経験を活かし、これからの学校生活や部活動に取り組んで行きたいです。



大会報告

九州大会

■ソフトボール部 ベスト8

■ラグビー部 出場

■ハンドボール部 ベスト8（2位パート）

県大会

■卓球部

全国高校選抜卓球大会 県予選 個人1位 2位

■ハンドボール部

県高等学校新人ハンドボール大会 準優勝

■ラグビー部

県新人体育大会 準優勝

■陸上競技部

県新人駅伝大会 4位

■男子バスケットボール部

県高等学校新人バスケットボール大会 第3位

■柔道部

県下高等学校柔道選手権大会（個人）

73kg級2位・66kg級3位・60kg級3位（2名）

■バレーボール部

県高等学校新人バレーボール大会 ベスト8

3月の 主な行事

2月28日(火)

3月2日(木)～3日(金)

3月10日(金)

3月15日(水)

3月16日(木)

卒業式

一般入試

進路ガイダンス(2年)

合格者発表

個人写真撮影

3月17日(金)

3月18日(土)～22日(水)

3月23日(木)～25日(土)

3月24日(金)

3月27日(月)

合格者集合

教科書販売(新2年)

教科書販売(新3年)

終業式

離任式(9:00～)

webサイト

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kagoshima-T/index.html>

E-mail

kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp